

普段とは違う視点から見た23区、知ればもっと面白い

クマなくさんぽ



豊島区

新庁舎は 日本初のマンション一体型本庁舎!

平成27年5月7日、南池袋に豊島区新庁舎がオープンしました。

新庁舎は同年3月に竣工した地上49階建て「としまエコムーゼタウン」の1階の一部と3階から9階に入り、11階以上は分譲マンションとなっている、全国初のマンション一体型庁舎です。大きな話題となり、たくさんの関心が寄せられるこの新庁舎について、豊島区施設管理部 庁舎建設室のお二人にお話を伺いました。



豊島区施設管理部
小倉 桂さん



豊島区施設管理部
星野 良さん



11階以上は分譲マンション

最先端のITシステムによる区民サービス

引越しや戸籍の届出の際に複数の手続きを一括で出来る総合窓口システムを採用し、待ち時間やフロアの移動距離を大幅に軽減。4階フロアには、ラウンジスペースやキッズコーナー、子育てインフォメーションを設置し、区民からも好評を得ています。

安心・安全、災害に強い庁舎

豊島区内に設置した51台の防災カメラから、災害発生時の被害状況などを即時に情報収集・解析できる総合防災システムを導入しています。また、強固な構造と最新の免震装置により地震対策も万全です。

樹木のような庁舎

ビルの外観で特に目を惹くのは、低層階を包み込むような緑の濃さ。多数の緑化パネルと木目調ルーバーが、まるでビルそのものが呼吸して葉を繁らせているような印象を与えています。更に741枚の太陽光パネルも設置し、自然換気システムや自然採光を取り入れた「エコも最先端」の庁舎なのです。

そして圧巻は地上45mに出現した緑ゆたかな森。かつて豊島区にあった雑木林を再現したという屋上庭園「豊島の森」は、誰でも自由に散策できる都心のオアシスです。



エコベール外観

豊島区新庁舎

〒171-8422 南池袋三丁目45番1号
☎03-3981-1111(代表)

庁舎がまるごとミュージアム

各階の廊下を「回廊美術館」として豊島区ゆかりの美術工芸品や子どもたちの作品等を展示しています。また、国内最大規模の1万4千点に及ぶ「ふくろうコレクション」も必見です。

まち全体が劇場空間!



豊島区が目指すのは「国際アート・カルチャー都市」。かつて多くの画家や詩人が集まり、「池袋モンパルナス」と称された時期もある池袋周辺を拠点に、世界に向けて様々な芸術文化を発信していこうというプロジェクトです。

平成31年度には、旧庁舎跡地で計画している新ホールを含む文化にぎわい施設のオープンを予定しており、としまエコムーゼタウン、あうるすぽっと、サンシャインシティと、回遊の楽しみが更にひろがるはず。今後ますますパワフルに変貌していく豊島区から、目が離せません!

屋上庭園「豊島の森」



ふくろうコレクション



回廊美術館

